

R5年度遠野市 観光に関する市民アンケート結果

令和6年3月

観光マネジメントボード遠野

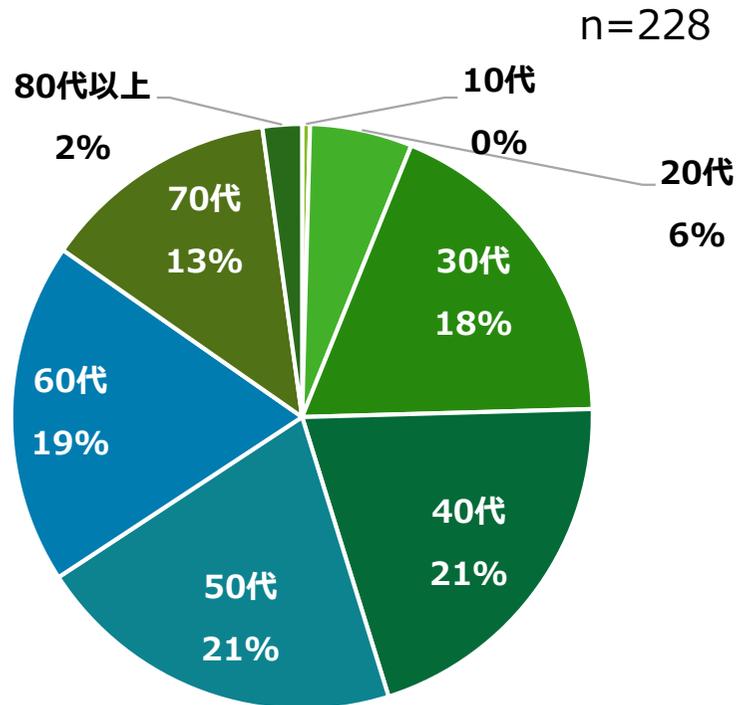
(事務局：遠野ふるさと商社 観光地域マネジメント部門)

1.調査概要

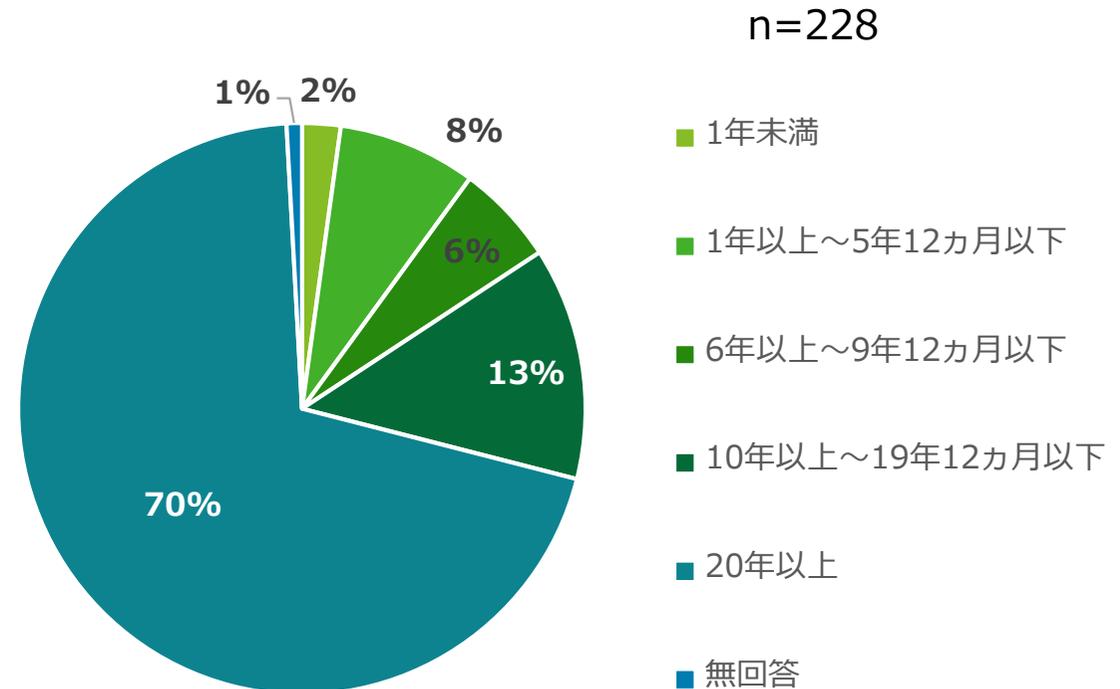
期間	令和5年12月7日（木）～令和6年1月5日（金）
調査対象	遠野市に居住する住民
調査項目	定住意向 観光客の受入意欲 など
調査方法	①Webアンケート （「広報遠野」令和5年12月号にWebフォームへのQRコードを掲載） ②市政なんでも相談箱に投函し回答
回収サンプル数	有効回答228件/400件目標 （Webアンケートによる回答188件＋書面による回答40件）

2.回答者の属性①

年代



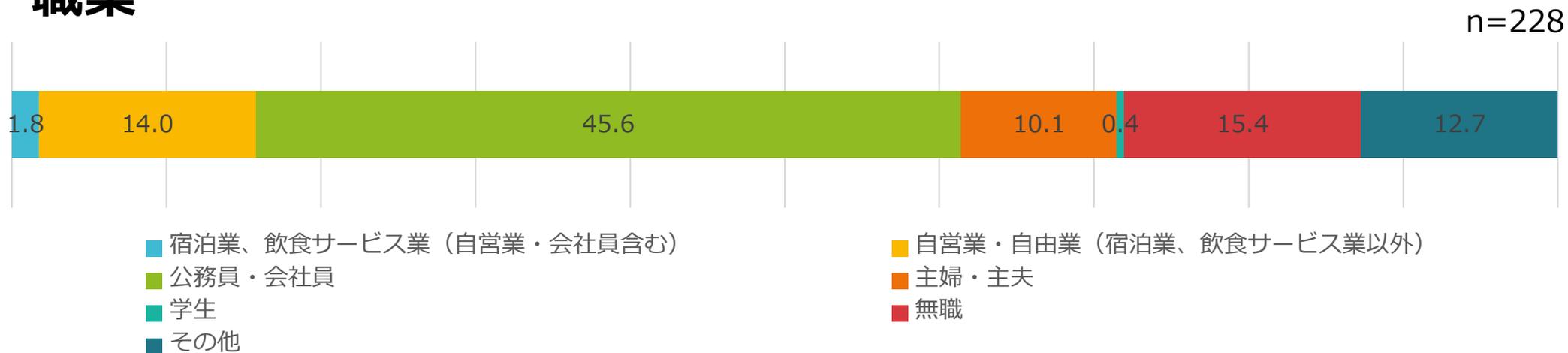
お住まいの年数



→主にWebアンケートによる調査だったが30代～70代まで幅広い世代が回答。

2.回答者の属性②

職業



居住エリア



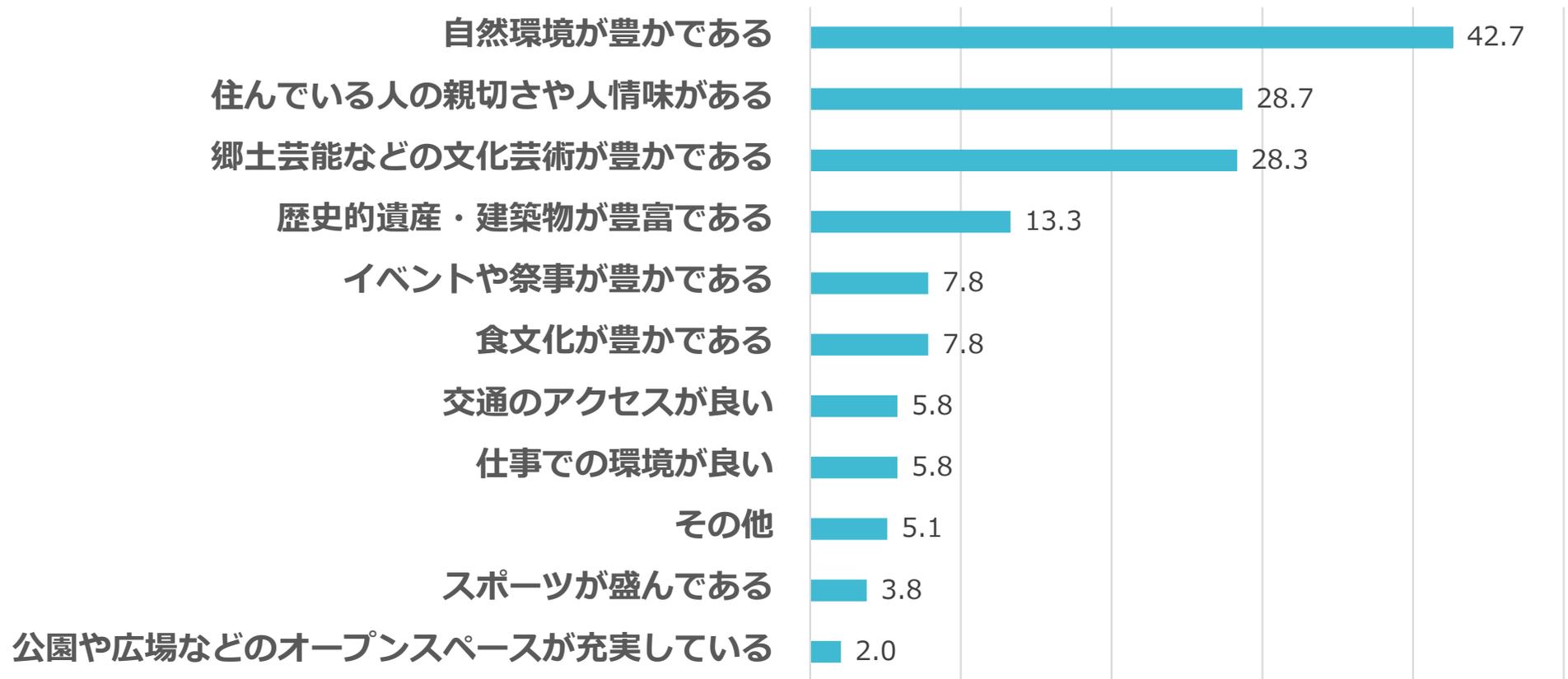
→宿泊・飲食サービス業に従事する方の回答は1.8%のみ。
直接観光業に携わっていない方から多く回答をいただいた。

3. 市民生活と観光振興について

遠野市で暮らすことに対して愛着はありますか？

→72.4% があると回答 (n=228)

<理由について>

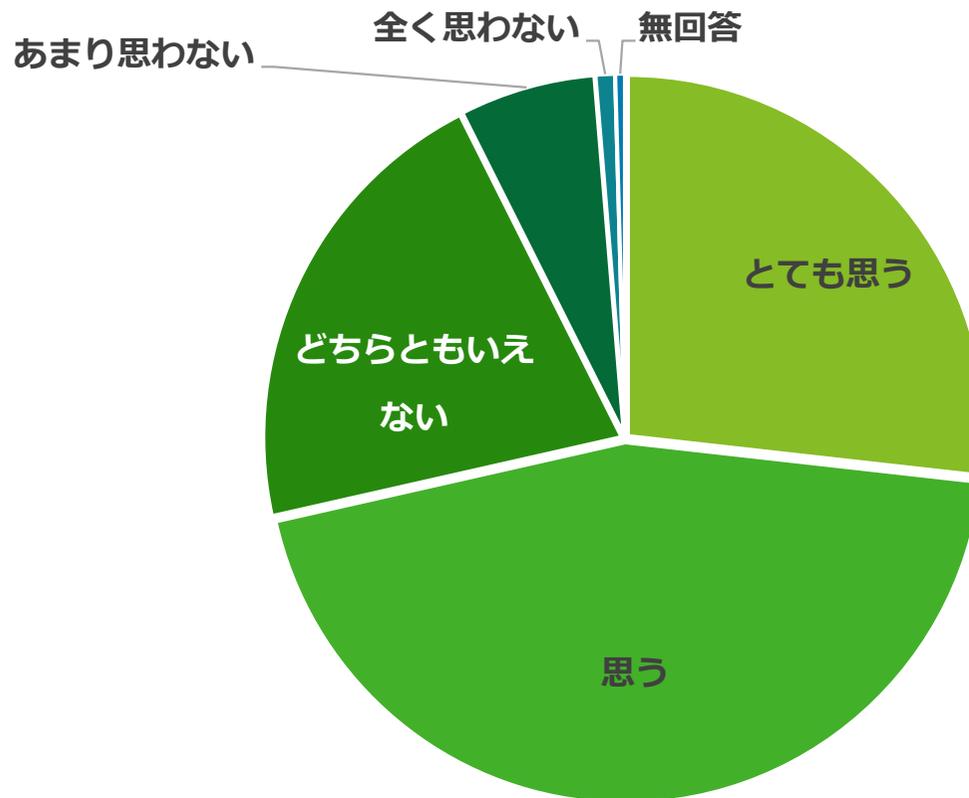


3. 市民生活と観光振興について

市民満足度

今後も遠野市に住み続けたいと思いますか？

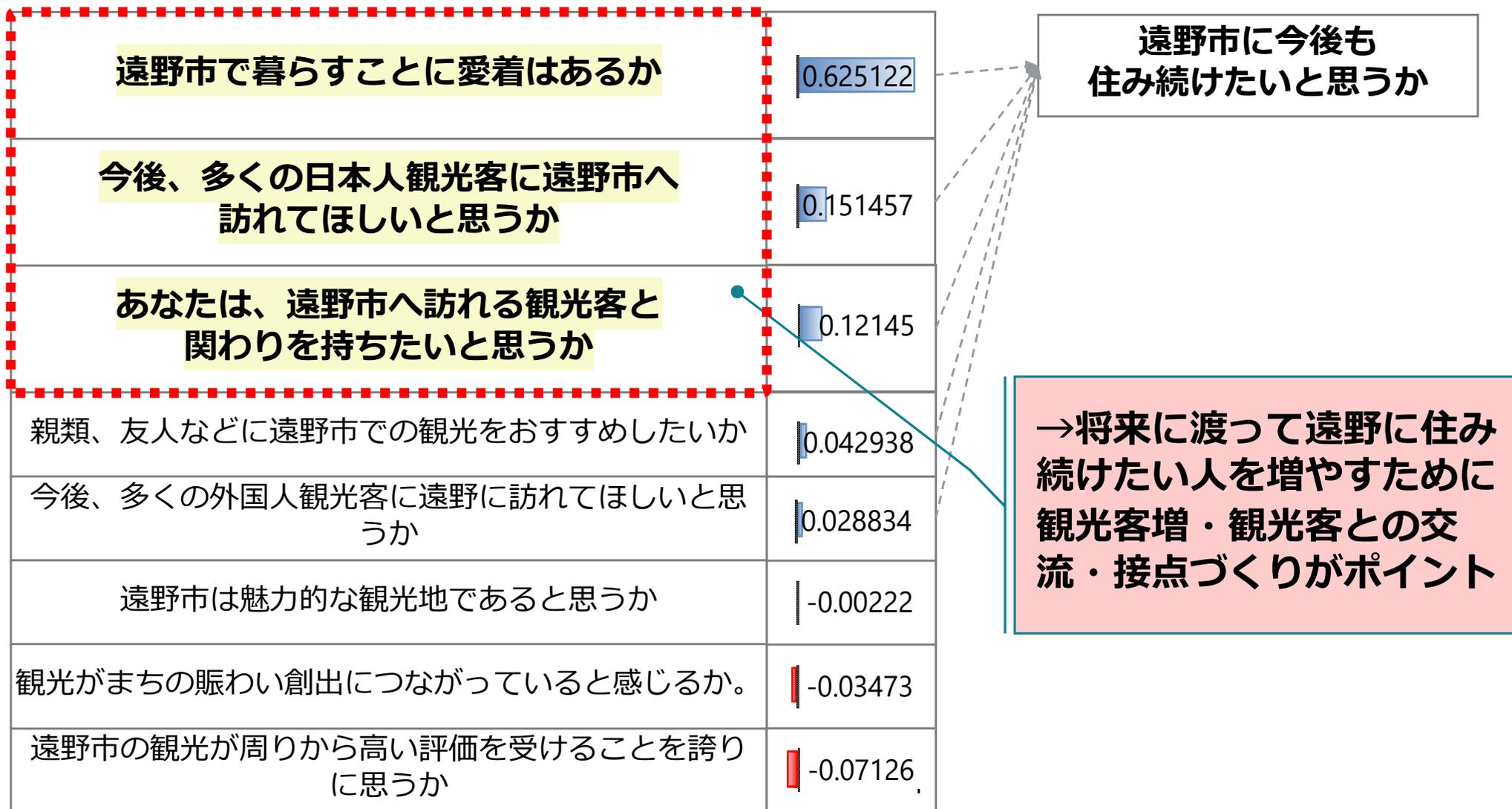
→71.5% が住み続けたいと回答 (n=228)



n=228

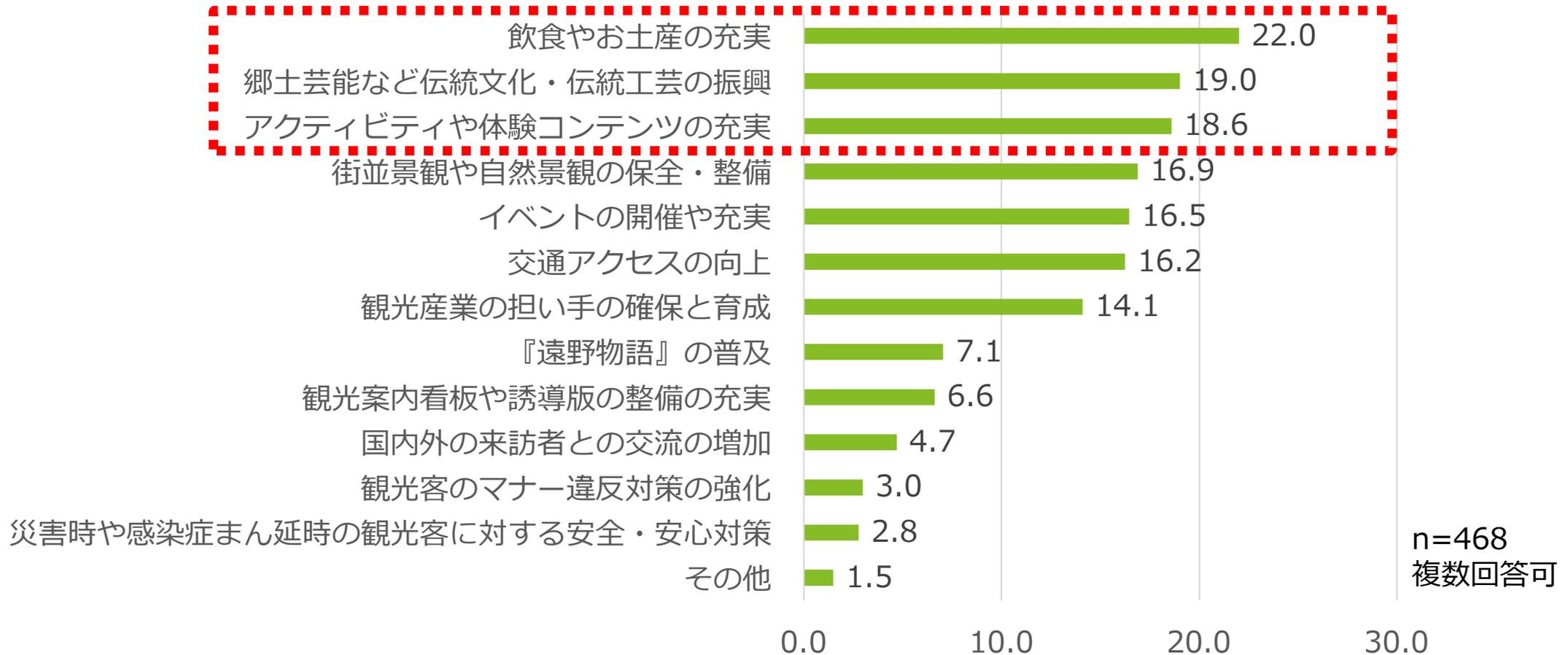
■市民満足度に影響を及ぼすと考えられる項目

市民満足度調査の結果を活用した回帰分析の実施（数値が大きいほど影響が大きい）



3. 市民生活と観光振興について

遠野市の観光に関連する施策で特に必要だと思うもの



→ **飲食・お土産の充実、体験コンテンツの充実が市民からも求められている**

3. 市民生活と観光振興について

観光客が訪れることによる生活環境へのポジティブな影響 (上位3つ)

地域の文化や自然が保存・継承される	21.0%
新しい出店が増えて買物環境が向上する	19.7%
就労機会の増加、仕事の取引や売上の増加につながる	17.7%

n=548 複数回答可

〔その他の回答〕

- ・ 在住市民が観光客から教えられることが多いはず。遠野の良さや滞在での欠点など客観的に捉えられるのは、外から来た人達だと思う。
- ・ 日頃若者が少なく感じるので、楽しんでいる若者を見るとこちらも元気になれる。
- ・ 観光客が増えることで活性化され、生まれ育った場所に足を運ぶ人がいるのは喜ばしいこと。

3. 市民生活と観光振興について

観光客が訪れることによる生活環境へのネガティブな影響 (上位3つ)

観光客のマナー違反（ごみのポイ捨て、食べ歩き、騒音など）で迷惑する	30.8%
悪い効果はない	24.5%
不特定多数の来訪者によって治安が悪化する	17.1%

n=351 複数回答可

→現在のところは、懸念されるリスクについての回答と思われ、「悪い効果はない」という回答も多い。今後も注意して定点調査していく。